

今冬の節電対策について

平成 24 年 11 月
関西広域連合エネルギー検討会

関西広域連合では、11月8日に今冬の電力需給対策を以下のとおり決定した。
今後、国や関西電力株式会社と連携・協力し、省エネ型ライフスタイルへの転換に向けた中長期的な視点からも、府県民や事業者には節電の着実な実行を呼びかけていく。

1 関西電力管内における今冬の節電のお願い

○期間：平成24年12月3日（月）～平成25年3月29日（金）の平日
（12月31日及び1月2日～4日を除く）

○時間：9：00～21：00

○内容：平成22年度冬比6%（※）を目安とし、定着した節電の着実な実行

※ 関西電力管内における今冬に見込んである定着節電値：平成22年度冬比5.6%

○留意事項

- ・産業活動や病院、鉄道などのライフライン機能、都市機能等の維持に支障を生じない範囲での協力をお願いする。
- ・高齢者や乳幼児、体調が悪い方のおられる家庭に、負担をかけてまで節電をお願いするものではない。

2 関西の府県民や事業者の皆様は、今冬も継続して節電に取り組んでいただけるよう幅広く啓発活動を行う。あわせて、省エネ型ライフスタイルへの転換に向けて、中長期的な視点でも節電対策の取組みを呼びかけていく。

1 呼びかけ内容

これまでの調査等から定着していると考えられる節電行動を中心に呼びかける。

(1) 家庭部門

① 定着した節電の着実な実行

〔空調〕 ○重ね着などで暖房は必要最小限に。

○みんなが1部屋に集まり、こたつなどで団らんを。

○エアコンを使用する場合、暖房の室温は20℃に。

〔照明〕 ○日中は太陽光を取り入れてできるだけ消灯。

○人のいない部屋や廊下などではこまめに消灯。

〔テレビ〕 ○テレビを見ない時にはこまめに電源OFF。

○テレビを省エネモードに設定。

〔冷蔵庫〕 ○冷蔵庫の温度設定を「中」から「弱」に切り替え。

〔その他〕 ○消費電力の高い電気製品はできるだけ使用を控える。
○使わない機器はプラグを抜く。

② 中長期的な視点での省エネルギーの取組み

〔家電〕 ○省エネ性能の高い家電製品、LED照明への買い替え。

〔住宅〕 ○自然光を取り入れ。
○二重窓にするなど住宅の断熱性能を向上。
○太陽光発電システムや家庭用燃料電池の導入。

(2) 産業・業務部門

① 定着した節電の着実な実行

〔空調〕 ○重ね着などで暖房は必要最小限に。
○エアコンを使用する場合、暖房の室温は19℃に。
○使用していないエリアの暖房停止。

〔照明〕 ○天候や業務内容に応じて窓際消灯や照明を間引き。
○使用していないエリアはこまめに消灯。

〔OA機器〕 ○パソコン、コピー、プリンタは必要数を絞り、省エネモードに設定。
○使わない機器はプラグを抜く。

〔全般〕 ○残業はできるだけ少なく。

② 中長期的な視点での省エネルギーの取組み

〔電気機器〕 ○省エネ性能の高い機器への買い替え・リース替え。

〔照明〕 ○自然光の取り入れ、照明のLED化。

〔全般〕 ○太陽光発電システムやコージェネレーションシステム（熱電併給システム）の導入。
○BEMS（ビル・エネルギー管理システム）で見える化・エネルギー管理。

2 呼びかけ方法

- 関西広域連合ホームページでの呼びかけ、チラシの掲載
- 府県市の広報紙、ホームページでの呼びかけ、メルマガ等による広報
- 府県市主催イベントでのチラシの配布などによる啓発

みんなで冬の節電アクション! (家庭編)

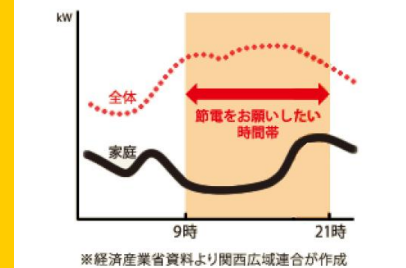


関西広域連合では、国や関西電力株式会社と連携・協力し、省エネ型ライフスタイルへの転換に向けた中長期的な視点からも、節電の着実な実行を呼びかけています。
府県民の皆さまには、引き続き、節電にご協力いただきますようお願いいたします。

関西電力管内における今冬の節電のお願い

- 期 間：平成24年12月3日（月）～平成25年3月29日（金）の平日
（12月31日及び1月2日～4日を除く）
- 時 間：9：00～21：00
- 内 容：平成22年度冬比6%（※）を目安とし、
定着した節電の着実な実行
※ 関西電力管内における今冬に見込んでいる
定着節電値：平成22年度冬比5.6%
- 留意事項：高齢者や乳幼児、体調が悪い方のおられる家庭に、
負担をかけてまで節電をお願いするものではありません。

ご家庭の冬の平日の電気の使われ方(イメージ)



※経済産業省資料より関西広域連合が作成

節電について具体的にお願したいこと



① 定着した節電の着実な実行

- 〔空調〕 ○重ね着などで暖房は必要最小限に。
○みんなが1部屋に集まりこたつなどで団らんを。
○エアコンを使用する場合、暖房の室温は20℃に
- 〔照明〕 ○日中は太陽光を取り入れてできるだけ消灯。
○人のいない部屋や廊下などではこまめに消灯。
- 〔テレビ〕 ○テレビを見ない時にはこまめに電源OFF。
○テレビを省エネモードに設定。
- 〔冷蔵庫〕 ○冷蔵庫の温度設定を「中」から「弱」に切り替え。
- 〔その他〕 ○消費電力の高い電気製品はできるだけ使用を控える。
○使わない機器はプラグを抜く。

② 中長期的な視点での省エネルギーの取組み

- 〔家電〕 ○省エネ性能の高い家電製品、LED照明への買い替え。
- 〔住宅〕 ○自然光を取り入れ。
○二重窓にするなど住宅の断熱性能を向上。
○太陽光発電システムや家庭用燃料電池の導入。

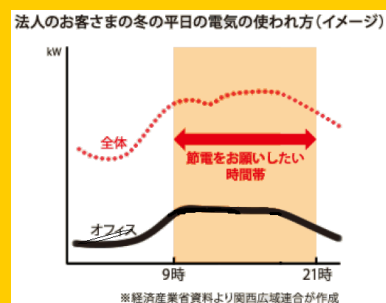
みんなで冬の節電アクション! (産業・業務編)



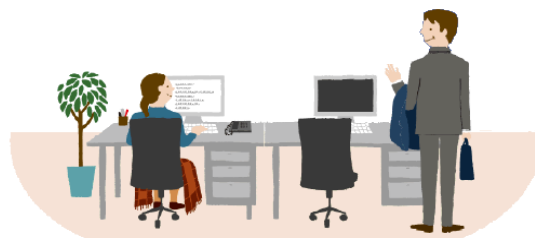
関西広域連合では、国や関西電力株式会社と連携・協力し、省エネ型ライフスタイルへの転換に向けた中長期的な視点からも、節電の着実な実行を呼びかけています。
事業者の皆さまには、引き続き、節電にご協力いただきますようお願いいたします。

関西電力管内における今冬の節電のお願い

- 期 間：平成24年12月3日（月）～平成25年3月29日（金）の平日
（12月31日及び1月2日～4日を除く）
- 時 間：9：00～21：00
- 内 容：平成22年度冬比6%（※）を目安とし、
定着した節電の着実な実行
※ 関西電力管内における今冬に見込んでいる
定着節電値：平成22年度冬比5.6%
- 留意事項：産業活動や病院、鉄道などのライフライン機能、
都市機能等の維持に支障を生じない範囲での協力をお願いします。



節電について具体的にお願したいこと



① 定着した節電の着実な実行

- 〔空 調〕 ○重ね着などで暖房は必要最小限に。
○エアコンを使用する場合、暖房の室温は19℃に。
○使用していないエリアは暖房停止。
- 〔照 明〕 ○天候や業務に応じて窓際消灯や照明を間引き。
○使用していないエリアはこまめに消灯。
- 〔OA機器〕 ○パソコン、プリンター、プリンタは必要数を絞り、省エネモードに設定。
○使わない機器はプラグを抜く。
- 〔全 般〕 ○残業はできるだけ少なく。

② 中長期的な視点での省エネルギーの取組み

- 〔電気機器〕 ○省エネ性能の高い機器への買い替え・リース替え。
- 〔照 明〕 ○自然光の取り入れ、照明のLED化。
- 〔全 般〕 ○太陽光発電システムやコージェネレーションシステムの導入。
○BEMSで見える化・エネルギー管理。